

平田ロータリークラブ 週報 ~ No. 2246 (2022年5月26日)



■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F

TEL : 0853-63-3232 / FAX : 63-5365

URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : office@hirata-rotary.jp

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝日 休局)

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022 年度

国際ロータリー会長 / シェカール・メータ
2690地区ガバナー / 岩崎 陽一

会長 / 堀江 卓男
幹事 / 土江 光二

副会長 / 杉原 朋之
会計 / 佐々木 哲也

■例会プログラム

例会日	卓話者	演題
5月26日	三好・堀江・釜屋 会員	地区研修・協議会報告 ②
6月2日	休会	
6月9日	会員 加藤 昇	会員スピーチ
6月16日	会員増強会員維持委員会	親睦趣味の会
6月23日	会長 堀江卓男	一年を振り返って

■出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
37	28	9 (3)	82.35 %

■欠席者

来間 / 石原輝 / 多久和 / 田中 / 大谷 / 園山
(牧野 / 黒田 / 高砂)

■来訪者

なし

■メイクアップ

なし

■次回例会受付当番

(6月9日) 来間 久 / 恒松克己

(6月23日) 原 伸雄 / 飯塚大幸 / 飯塚詔夫

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう)

月	出雲中央 6/27 5/30(-) 6/13(-)	松江南 6/20 6/27
火	出雲 6/21 6/28(-)	松江しんじ湖 6/21 6/28
水	大社 6/1 6/22 6/8・29(-)	松江 6/15
木	(-) ; ビジター受付 なし	松江東 6/16 6/23・30(-)
金	出雲南 6/17 6/24(-)	

■会長挨拶

皆さんこんにちは。今日は衛星クラブの話をしたと思います。
今年初めに松江クラブさんが衛星クラブを作られました。正式名称は「松江ヤングリーダーズロータリー衛星クラブ」であります。中国地方では初なのだそうです。

衛星クラブは、2013年に、新ロータリークラブ結成に必要な会員数がない場合のオプションとして導入されました。

「新しいロータリークラブを作りたいけれど、十分な数の創立会員がない」「既存クラブが会員の期待に応えていない」「例会時間の都合が合わない」「社会奉仕に熱心な少数で新しいクラブを作りたい」

このような思いを抱いている方は、衛星クラブの設立を検討できます。と書いてあります。

■設立の会員数は、衛星クラブは8人の会員で結成が可能です。通常ロータリークラブは、20人の創立会員が必要です。

■会費は、私たち国際ロータリーの人頭分担金の額は全会員均一ですが、衛星クラブの会費はクラブの裁量で低く設定できる。地区もまた、衛星クラブの地区会費を低く設定できます。

■内容は、衛星クラブは通常のロータリークラブと同様、例会を開き、細則と理事会を設け、地域社会で奉仕活動を行います。

地元ロータリークラブが衛星クラブのスポンサーとなり、助言や支援を行います。例会は、いつ行ってもよい。朝、昼、夜いつでもできます。

■衛星クラブの会員も「ロータリアン」であり、正式にはスポンサークラブの会員となります。平田Rに衛星クラブがあれば、平田Rの会員となります。ここからは私の私見になります。衛星クラブは本来独立を目指しています。

衛星クラブは20人以上になれば独立は出来ますが、独立すれば正会員と同様の会費が発生します。また様々なしぼりが出てきます。

ですので20人以上になっても独立は少ないでしょう。そもそも、衛星クラブはスポンサークラブから発足の話が生まれと思います。おそらく本当の目的は、他団体への加入防止、そして衛星クラブからスポンサークラブの親クラブへいずれは会員を引き込む事が目的であると思います。

衛星クラブは、年齢が若い人ばかりではありません。中年、高齢でも入れます。サラリーマン時代にロータリアンだった人が、定年退職後に会費が低い衛星クラブに入会される可能性もあります。本会が嫌になって衛星クラブへ入る人は少ないと思いますが、会費が低いので衛星クラブへ移ることはあるかもしれません。また、親クラブの新入会員候補でも所得や仕事、時間帯等の関係で親クラブではなく衛星クラブへ入る可能性があります。

衛星クラブにも役職は存在します。8名だと厳しいので会員増強をします。「親会に入る前に衛星クラブがいいので会費も安いし楽し。親クラブには60歳頃に入ればいいわや」なんて事も。親クラブと衛星クラブで会員の取り合いがおきるかもしれません。

衛星クラブは、時代の流れで増えてくるのか、吉なのか凶なのか私には分かりません。私の私見も多く入ってしまいましたが、詳しくは、ネット等を見て頂きたいと思います。

本日の例会行事は、地区協の報告です。本日もよろしくお願いします。

■幹事報告

1. 例会変更

- 大社RC 6/1(水) 早朝座禅例会 6:30 ~ 会場: 神光寺
- 6/22(水) 最終例会 18:30 ~ 会場: ゆたか亭
- ビジター受付 11:30 ~ 12:30 事務局

2. 休会

- 大社RC 6/8・29(水) 定款による
- ビジター受付 なし

3. 井原ロータリークラブより 創立55周年記念誌をいただきました。

4. 次回6/9例会は、江角ガバナー補佐様、内藤グループ幹事様ご来訪

■理事会決定事項

6/16(木) 会員増強会員維持委員会事業として、親睦趣味の会開催を決定いたしました。当日は通常例会は開催せず親睦趣味の会への出席をもって例会出席と致します。

■委員会報告

プログラム委員会 : 6月例会プログラムについて

情報・雑誌委員会 : クラブ会計 予算について

会員増強・維持委員会 : 親睦趣味の会のご案内

開催日 6/16(木)

種目 お茶の会・囲碁の会・ゴルフの会

■ ■ ■ スマイル ■ ■ ■

堀江（本日はスマイルネタがありませんがスマイルします。）

恒松（島根半島 42 浦めぐりのウォーキングツアーに2回参加しました。島根半島の 1/4 が終わりました。）

佐々木（久しぶりに例会場に出席しました。）

小汀（本日は所用の為中座いたします。お許し下さい。）

■ ■ ■ 例会プログラム ■ ■ ■

地区研修・協議会報告

社会奉仕部門

三好 洋平

カウンセラーは岡山RC末長範彦氏、リーダーは米子東RC岩崎浩氏の進行にて社会奉仕部門の会議が開会されました。会議は事前に記載した 4 項目のアンケートを元に奉仕事例の紹介、説明、質問の形式で行われました。

1つめは過去 2～3 年における社会奉仕活動の内容、反省点

多かった事例は清掃活動で、場所は海岸、鳥取砂丘、公園等々々でした。その他にSDGS講習会、犯罪被害者の会へ支援等の活動も行われていました

2つめは来年度計画されている活動の紹介

毎年行われている活動を中心に行うとこのことコロナにおいて中止してきた活動を改善、縮小しながら再開するとのことでした。

3つめは地区補助金を活用した活動に関する紹介

毎年地区補助金を活用されているクラブは 65 クラブ中 6 クラブあり、継続して補助金事業を行うためには、事業を行うための会議を毎年開催することが慣例化されており、毎年行うからこそ補助金を取得する活動内容や方法のノウハウが蓄積されるとのことでした。

4つ目はクラブの公共イメージ向上についてどのようなことをしているか

平田はクラブ広報・公共イメージ委員会によって季節の便りを広報誌としてご家庭に配布するという特徴ある活動を行っていますが、他クラブではホームページ、ユーチューブ、フェイスブック等SNSを活用しているとのことでした。

最後に末長カウンセラーより、コロナ禍で活動が制限される中、各クラブが知恵を絞って社会奉仕活動をしており頼もしく思います、継続して次年度活動をお願いしますと発せられ協議会は終了しました。

国際奉仕部門

堀江 卓男

国際奉仕部門は、カウンセラー 境港の庄司尚史 パストガバナー、リーダー 松江南 古志勝俊 次期第3グループガバナー補佐で行われました。

事前アンケートに沿ってということでしたが、1の過去2～3年における国際奉仕活動の内容、2の来年度以降の計画については、なぜか時間の都合か飛ばされ、3の地区世界社会奉仕資金、地区補助金を活用された活動についてから始まった感じでした。

10月24日のポリオデーにイベントを開催しています。発表後、他海外等で活動されている方と司会者が聞かれたら、後ろの席から挙手があり、どのようなきっかけで海外とのパイプができるかを聞きたいという意見があり、急遽その話になりました。

海外と交流のあるクラブは、約半数が手を上げられましたので30クラブ位は海外と交流があるようです。主だったきっかけは、「海外のクラブに事業をもちかける」「交換留学生を受け入れ、留学生から交流が始まる」「会員の知り合いが海外のクラブにいる」「地域の国際交流員との交流」でした。各クラブの内容は、米子東=ソウル R 国際交流員との交流から（飛行機米子・ソウル便の関係）

津山=台湾の台中 R 交換留学生（毎年3人）

積極的な所では、岡山後楽園R=台北R、グアム、ソウル、ラオスの4か国ラオスには医療機器を贈られました。

グローバル補助金を使つての金額が多かったところでは

鳥取 R=スリランカ、コロポへ医療機器の CT 等4億の事業をされたようです。

変わった意見では、備前R=フィリピン マニラR 事業を持ち掛け事業後、姉妹クラブをしませんかと備前側から話かけたそうです。マニラRはお金持ち会員が多かったのか、上から目線であげると言われ、屈辱を味わったと言っておられました。

最後にカウンセラーさんが今後も海外との交流を積極的に行ってください。そのような内容でありました。平田は海外のロータリーとの繋がりがほとんどありません。50周年の式典で海外の姉妹クラブの紹介があったらよいなと思いました。清原エレクトをお願いします。できればネパール、ラオスのような僻地ではなく長続きしそうな南国でリゾート地に近いところがいいです。以上で報告を終わります。

青少年奉仕部門

釜屋 治男

カウンセラー森本信一氏、リーダーに大社クラブの金山治正氏で青少年奉仕部門の協議が行われました。

会議は事前に行われたアンケートを中心に開催クラブの説明と質問等が行われました。

①過去 2～3 年における青少年活動の事例について（一部）

A. スポーツ関連（主に小中高校生対象）

- ・ ミニバスケットボール大会の開催
- ・ サッカー大会の開催
- ・ バレーボール交流戦の開催
- ・ 野球大会の開催
- ・ 剣道大会の開催、後援
- ・ ソフトボール大会の開催
- ・ ロードレースの後援
- ・ マラソン大会の開催

B. 文化・芸術関連（主に小中高校生対象）

- ・ 作文コンテストの開催
- ・ 版画、造形展の開催
- ・ 書道展の開催
- ・ 弁論大会への協賛
- ・ 英語スピーチコンテストの開催
- ・ コンサートの開催
- ・ ロボットコンテスト国際大会の開催
- ・ 茶道交流会
- ・ 学生に向けたトロコロ列車PRプロジェクトの実施
- ・ 餅つき大会の実施

奉仕活動内容が非常に広く、色々頑張っておられると思いました。

